

かりん燈特別企画（LLCてくてく協賛） 介助者の生き方・働き方を考える集い in 東京

トークセッション 「介助者たちは、どう生きていくのか？」

あなたは正規職員を望みますか？ 登録介助者としてそこそこ生きていきますか？ ケアマネ資格をとって、キャリアアップの道を目指しますか？ 体を痛めたら、仕事どうしますか？ それとも介助の仕事は次の仕事が見つかるまでの腰かけですか。あなたは介助をこれからも続けていきますか？ これから、未曾有の介護社会に突入しようとしています（50年後には65才以上の人口比率が4割強）。障害者や高齢者等、介助・介護を必要とする人と共に、これからどのように私たちはこの地域社会で働き、生きていったらいいのでしょうか？ 今回の企画（トークセッション）では、介助者・介護者の生き方、働き方をめぐる諸問題について、地域で障害者介助（介護）に携わってきた出演者相互で語り合うとともに、参加者のみなさんとともに議論を深めていきたいと思えます。

セッションのテーマ：介助・介護の専門性、キャリアアップ、生活保障のあり方、感情労働、責任、愛、賃金、介助者にとっての自立 など

出演(予定)

杉田 俊介（ケア労働者、批評家『フリーターにとって自由とは何か』他）

瀬山 紀子（介助者、研究者 障害学・ジェンダー論など）

寺本 晃久（ヘルパー、ピープルファースト支援者、『良い支援？』共著者）

ペペ長谷川（介助者、『だめ連宣言』）

渡邊 琢（かりん燈～万人の所得保障を目指す介助者の会）

日時：2009年5月23日(土) 18:30～21:30

場所：なかのZERO（西館 学習室A, B）

（JR、東京メトロ東西線「中野」南口より徒歩8分）

参加費：300円



問い合わせ：かりん燈 mail: karintoukaijo@yahoo.co.jp

携帯：090-8074-1711(渡邊@京都)

「かりん燈」の詳細については、ホームページ・ブログにて→「かりん燈」で検索！

LLC てくてく 電話 03-3388-9063 (担当:佐々木、桐田@東京)